

a la carte.

2025.6

あらかると

461



ふくしまの「海に一番近いキャンプ場」で
海鮮キャンプ飯をたのしもう！
「ふくしま浜キャンプ飯」

ふくしまの「海に一番近いキャンプ場」で 海鮮キャンプ飯をたのしもう！ 「ふくしま浜キャンプ飯」

釣師防災緑地公園キャンプ場は、福島県浜通り地方の最北端、新地町に整備されたキャンプ場です。釣師浜漁港からわずか200m、徒歩3分という近さで、「海に一番近いキャンプ場」として親しまれています。

この漁港では、四季折々に「常磐もの」と呼ばれるブランド魚介類—カレイ、ヒラメ、ホッキ、タコ、シラスなどが水揚げされます。そんな“海の恵み”をふくしまの海に一番近いキャンプ場で気軽に味わってほしいという思いから、2022年9月にスタートしたのが「ふくしま浜キャンプ飯」プロジェクトです。



新地町から全国へ発信！『浜キャンプ飯』

キャンプ飯といえば、どうしても「お肉を豪快に焼く」イメージが強い中、魚料理は下処理の手間などから敬遠されがちです。「どうしてもっと手軽に、そしておいしく魚を楽しんでもらえるか？」そんな課題から生まれたのが、『お魚パック』です。

『お魚パック』は、地元産の魚や貝を種類ごとに下処理し、真空パックにした商品です。キャンプ場に持参するだけで、すぐに調理に取りかかることができ、誰でも簡単に新鮮な魚介を使った料理を楽しめます。パックの内容は、地元でとれた旬の食材ばかり。調理しやすいように工夫されているので「焼く・蒸す・煮る」のアレンジで、子どもから大人まで、手軽に福島の実産物でキャンプ飯を体験できます。



▲野外で自分で食べたいものを自由に作って味わうのもキャンプ飯の魅力

モニターイベント開催

毎年、釣師防災緑地公園キャンプ場などの実際のキャンプ場で参加者に実際に調理して、味わってもらうモニターイベントを開催しています。モニター参加者にはそれぞれのキャンプスタイルでキャンプを楽しんでもらいながら、お魚パックや地元の野菜などを使用して調理していただき、その使い勝手などリアルな声を商品改良に活かしています。

さらに、アウトドアの人気YouTubeチャンネル「CAMP HACK」や、「ソトレシピ」などを通じて、魅力を動画でわかりやすく発信。レシピブックやPOPの制作も行い、初めての方でも迷わずキャンプ飯を楽しめる工夫を重ねています。

また、お魚パックの購入窓口として、オンラインショップや、一部のキャンプ場での店頭販売も実施しています。



▲ホッキ貝剥き体験

福島の食の魅力

今後は、キャンプ場やキャンプ用品店との連携を深めながら、こうした取り組みをさらに広げていく予定です。現在開催中の大阪・関西万博でも、福島の復興の歩みとともに「ふくしま浜キャンプ飯」を紹介し、全国・世界への認知拡大を目指しています。

さらに、ツブ貝のクラムチャウダーやガリタコポテトのミールキットなど、新商品の開発も進行中です。アウトドアシーンで楽しめる、福島ならではの食の魅力、今後も継続的に発信していきます。



「ふくしま浜キャンプ飯」プロジェクト事務局

公式ホームページ

〒979-2709 福島県相馬郡新地町駅前1丁目18-2
TEL.0244-26-7844 FAX.0244-26-7845
(株)トーション／浜福(内)

